

平成 30 年 12 月 4 日

データサイエンス・オンライン講座 「誰でも使える統計オープンデータ」の開講

総務省は、本日、将来の経済成長を担う“データサイエンス”力の高い人材育成のための取組として、データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」を開講します。

本講座は、社会人・大学生に統計オープンデータを活用したデータ分析の手法をわかりやすく解説します。

○ 本日、データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」を開講します。

※ 本講座は、平成 29 年 6 月に実施した講座を再び開講するものです。

○ 本講座は、政府統計の総合窓口である e-Stat、総務省及び（独）統計センターが提供する統計 GIS、API 機能等を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を学ぶことができる内容となっています。

○ 本講座紹介用ウェブサイト（<http://gacco.org/stat-japan3>）から、どなたでも受講登録が可能※です。なお、登録料は無料ですので、是非御活用ください。

※ 受講のための登録は 1 月 29 日まで可能ですが、本講座の修了証取得には、1 月 7 日までに登録・受講の上、課題を提出する必要があります。修了条件はウェブサイトを御覧ください。

（別添資料）

別紙 1 データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」の概要

別紙 2 データサイエンス・オンライン講座の概要

別紙 3 これまでに開講したデータサイエンス・オンライン講座

（連絡先）

統計局統計利用推進課

担当：本橋課長補佐 丸井係長

電話：03-5273-1023（直通）

FAX：03-3204-9361

E-mail：y-senryaku_atmark_soumu.go.jp

（スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示しています。メールを送る際に「_atmark_」を「@」に直して入力してください。）

【別紙1】 データサイエンス・オンライン講座 「誰でも使える統計オープンデータ」の概要

講座の目的：e-Stat（政府統計の総合窓口）※1、統計GIS※1・2、API機能※1・3を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の基本的な知識を習得する

開 講 日：平成30年12月4日（火）

学 習 時 間：1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週

課 題：第1～3週の確認テストと最終課題の実施

講 師：西内啓氏（統計家）、小谷祐一郎氏（「GEEO※4」開発者）、
総務省統計局及び（独）統計センター職員

対 象：社会人・大学生



週	各週のテーマ	内 容
1	e-Stat※1を使ったデータ分析	e-Stat※1の統計データを活用したデータ分析の事例を学ぶ (e-Stat※1の機能紹介、活用事例紹介等)
2	公的統計データの使い方	公的統計データの基本事項及び読み方を学ぶ (公的統計の種類と体系、労働力調査・家計調査の基礎知識及び利用の際のポイント等)
3	統計GIS※1・2の活用	統計データと地図を組み合わせた統計GIS※1・2の活用方法を学ぶ (jSTAT MAPの機能紹介、簡単にできるレポート作成、活用事例紹介等)
4	統計オープンデータの高度利用	統計API機能※1・3の仕組みや具体的な活用事例等の統計オープンデータの高度な活用方法を学ぶ (統計APIの仕組み、統計オープンデータの活用事例、講座のまとめ等)

※1 平成30年1月のリニューアルを反映させた講義内容

※2 地図で見る統計（jSTAT MAP）

※3 プログラムが自動でデータを取得できるようになる機能

※4 「GEEO（ジーオ）」は不動産販売価格予測サイト

【別紙2】 データサイエンス・オンライン講座の概要

日本政府初のMOOC（ムーク）^{*}講座として、自らの学びをサポートするウェブ上で誰でも参加可能なオープンな講義「データサイエンス・オンライン講座」を開設（平成27年3月）

講義動画



確認テスト及び最終課題



修了証の発行

講師による説明動画でデータサイエンスを分かりやすく解説

各週の確認テストにより理解度を確認、最終課題により習熟度を確認

確認テスト及び最終課題の得点率により修了証を取得

《※MOOC（Massive Open Online Coursesの略）》

インターネット上で誰でも無料で参加可能な、大規模でオープンな講義のこと。ビデオ講義と試験やレポート、ディスカッション可能な掲示板を提供し、修了証を発行

講座選び



受講登録



受講



修了証の発行

《日本では》

日本版MOOCの普及・拡大を目指し、「JMOOC」（日本オープンオンライン教育推進協議会）が平成25年11月に発足。26年4月から「gacco」等のサイトで講座を開設。

「社会人のためのデータサイエンス入門」

講座の特徴：データ分析の基本的な知識を学べる入門編講座

開講時期：平成27年3月・11月、28年3月※・12月、29年5月※、30年5月、11月※（開講中）

学習時間：1回10分程度×4～9回程度(1週間)×4週

実績：社会人を中心に延べ約64,000人が受講

「社会人のためのデータサイエンス演習」

講座の特徴：「社会人のためのデータサイエンス入門」を踏まえ、より実践的な内容へ

開講時期：平成28年4月・11月※、29年11月、30年6月※

学習時間：1回10分程度×5～6回程度(1週間)×5週

実績：社会人を中心に延べ約28,000人が受講

「誰でも使える統計オープンデータ」

講座の特徴：公的統計の基本的な知識とデータ分析の実践的な手法を学び、統計オープンデータの活用へ

開講時期：平成29年6月・10月※

学習時間：1回10分程度×5～7回程度(1週間)×4週

実績：社会人を中心に延べ約10,000人が受講